

2007 年度

科目名 文法の話 A	対象学科・学年 文学部日文 2 回生	担当者 大槻 美智子
授業テーマ 文法を体系的に学ぶ		
授業の概要と目標 山田（孝雄）文法の考え方をベースに、文法がいかにか体系的なものであるかを実感する。 前期は体言と助詞の話が中心になる。		
評価方法 平生の学習態度、定期テスト等で判断する。		
テキスト 適宜プリントなどを配布する。	著者	出版社
参考書 適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 回 オリエンテーション 2 回 文と語（文法論の単位） 3 回 文節／自立語・付属語 4 回 単語の分類（体言・用言・副用言） 5 回 体言の分類（実質体言・形式体言） 6 回 名詞 7 回 代名詞① 8 回 代名詞②「こそあど」について 9 回 数詞① 10 回 数詞② 11 回 名詞と格（格助詞） 12 回 副助詞・係助詞 13 回 有情・無情と文法現象 14 回 まとめ① 15 回 まとめ②		